

民主教育の確立を！教え子を再び戦場へ送るな！

# 団結！北薩！

2016.4.26 (火) 発行 編者 黒木 健史 (通算第11号)



## でも、がんばる行動

5/21 (土) 17:00～



「戦争法の廃止を求める統一署名」街頭署名行動

場所は、薩摩川内市内にて (近くご連絡します)

### はじめに

熊本地震で被災された方々および関係者の皆様に対して深くお見舞い申し上げます。無縁と思われるも想定外の結果となることがあるのだと改めて強く感じることでなりました。

19日(火)には、市民グループの方々と市長への申し入れに行きました。先陣を切って事故後の再稼動を許可した薩摩川内市長ですが、残念ながら市民の申し入れの際には「公務」を理由に姿を現しませんでした。私が市長なら、地震の直後にでも電力会社に対して「安全確認」を求めます。そして、市民に対して「何があっても市民は守ります。」と宣言します。ふと思い出したのは、12月20日に参加した「避難監視行動」でした。確か私は、阿久根の住民を追っかけて熊本県の芦北まで行きました。避難計画・大丈夫なのでしょうかね？



### 春でも、パワハラ

さて、新年度が始まりました。熊本の被害が気になりながらも、相変わらずの多忙な日々を過ごされていることでしょう。4月からさっそく、土曜授業。県内の状況を聞くと10回～7回…までバラつきがあったそうです。

北薩支部が把握し、支部・地区協で連携して解決をめざしたパワハラ事案は、15年度中4件でした。そして、4月からさっそく、教頭が職員会議等で職員に大声を上げた事例が2件。人事評価制度での賃金リンクの影響があるのでしょうか？いずれも分会が抗議をしましたが、パワハラ言動は即時対応がより効果的です。「パワハラかな…？」と迷う前に、支部・地区協にご相談ください。

### 新しい人事評価制度はじめました

と、当局は簡単にいいますが、早速、現場は混乱しています。これまでの旧制度とは中身も意味も異なります。「3年後に賃金とのリンクを協議」となっていますので、これまでどおりとはいきません。4/22(金)に県教委から各校長には十分な説明があったそうです。しかし、わずか14分で説明を済ます校長、なかには「共有フォルダをみてください」と説明責任すら放棄する校長もいました。他人(ひと)様の働き方、生活に大きな影響を与える極めて重要な制度の説明を軽んじるということは、部下たる職員を軽んじていると言わざるを得ません。たしかに、超勤多忙化も他人事。今回の4.11件県教委通知の説明はありましたか？3.11県保健体育課依頼の説明はありましたか？いずれの内容も、超勤多忙化を意識して大幅に前進しています。

そんな管理職は、4月から賃金にリンクしています。ますます自分のことで精一杯になるかもしれません。教頭の評価は校長、校長の評価は教育長です。

さて、本題。まず、校長に十分な説明をさせてください。

「詳細な説明」は県教委とも確認しています。誤解のまま

では、職員集団は誤った方向に誘導されてしまいます。いわゆる「自己申告書」の例は、誤った誘導事例です。勤務時間外は評価の対象外ですので、とくにご注意ください。



人事評価制度学習会(川薩会館)

現場のあれこれにツッコミを入れる新感覚の企画  
第10回 は、お休みします。

ちょっとフレイクしませんか？ シブ☆カフェ 11杯目

徐々に、NHK大河ドラマを観ています。「真田丸」は三谷幸喜さんが脚本ですが、史実として記録のない部分は「妄想」で描いているそうです。当然、こっけいな場面が数々あります。中でも「黙れ小童(こわっば)」のセリフ

お問い合わせは、

### シブ&県5月の行事計画

5/18 (水) 夕方 分闘長会(川薩、出水会館)

5/21 (土) 午前 とりくみ教研(東郷小)

